広域広報 2015.10 Vol.36

有明広域行政事務組合
荒尾市・玉名市・玉東町・南関町・長洲町・和水町

ありあけ

命の大切さ 次の時代へ

東日本大震災や九州北部豪雨災害、阿蘇山の噴火など近年さまざまな災害が発生しています。
有明広域消防本部では、東日本大震災の翌年（平成24年）から荒尾・玉名地域の子ども達への
防災教育の一環として「キッズ防災塾」を開催しています。
※写真は当日参加した子ども達。（関連記事3ページ掲載）

平成27年度消防救助技術大会
陸上の部で九州指導会に出場

九州指導会に出場を果たした"大村隊員チーム"

水上の部出場者

開会式

九州大会出場メンバー

5月29日熊本県消防学校で、第41回熊本県救助技術大会（陸上の部）が開催され、障がい突破競技に出場した大村隊員チームは、日頃の訓練の成果と連携のとれたチームワークで見事入賞を果たし、7月24日に北九州市で開催された「九州指導会」に出場しました。

障がい突破とは、5人1組で3mの塀を乗り越えて、建物を7mのはしごを使って登り、そこから別の建物にロープを渡し綱渡りをして、皆でゴールするまでのタイムと正確性を競い合う競技です。

隊員達は、大村隊長の指揮の下、2月から4カ月もの間、週に3~4日の訓練を重ね県大会本番に臨みました。

今大会、補助で出場をした坂本晃一隊員は、「本当は選手として出場したかった。でも、一生懸命に訓練する他の隊員や隊長の厳しくも優しい姿に心を打たれました。私は補助として自分に出来る精一杯のことをやることで、他の隊員たちが競技をスムーズに行えるように務めました。」と笑顔で話しました。また、チームを率いた大村真琴隊長は、「〝競技はチームワークが一番大事〟一緒に訓練してきた隊員との絆は何物にも替えられない私の財産です。九州大会では、思うような結果が出せずに全国大会への切符を逃してしまいましたが、九州大会へ出場できたのも協力してくれた職場の人達や家族の支えがあったからこそであり、今後は、今回学んだ知識・技術・精神力を災害・救助活動に活かし、住民の安心と安全を守り、若手育成にも力を入れたいです。」と悔しさにじませながらも今後の抱負について語ってくれました。また、6月23日には人吉市で水上の部が開催され、チームワークのとれた見事な連携で、どの隊員も普段の訓練の成果を十分発揮することが出来ました。

大会を振り返る
大村真琴隊長

『第4回キッズ防災塾』開催!!

心肺蘇生法について学ぶ様子

消火訓練

救助方法

はしご車体験

東日本大震災からの教訓として、子ども達への防災教育の重要性が再認識されています。

消防本部では、7月29日に荒尾消防署で「キッズ防災塾」を開催しました。

この企画は、消防の仕事や防災を通して、事故や災害が身近に起きたときに、どのように対処すればよいのか学んでもらおうと平成24年度から開催しています。

当日は、荒尾・玉名地域の小学校から抽選で選ばれた27名の小学5・6年生が参加。午前中は、隊員からの「防災について」の講話や消火器を使った訓練体験。火事が起きたときにいかに対応し、避難するかという「煙体験」などを学びました。

子ども達は、初めて体験することに最初は戸惑いながらも目を輝かせながら疑問に思うことを隊員たちに訪ねながら実践していました。

昼食には、災害などが起きたときに救助隊員達が食べる非常食を味わいました。多くの子ども達が初めて食べる非常食に「思っていた以上においしい」「味がうすい」など口にした感想を言い合っていました。

午後には、災害などが起きたときに身近なものを使った救助の方法や救急法にチャレンジしました。はしご車の乗車体験では、笑顔を見せながら上がっていくはしご車に、ワクワクしながら、手を振る子どもの姿もありました。

講話の様子

ガソリン携行缶（けいこうかん）

正しく使う6つのポイント！

安心 安全

① 危険性について

ガソリンは気温が−40℃でも気化し小さな火源でも、離れていても引火し爆発的に燃焼する物質です

軽油は+40℃で気化します

② 容器について

灯油用ポリエチレンかんにガソリンを入れることは非常に危険です

ガソリンを入れる容器は消防法令により一定の強度のある材質を使用することと容量が制限されています

③ 購入について

セルフスタンドでは利用者が自らガソリンを容器に入れることはできません

消防法令の基準に適合した容器でガソリンスタンドにて購入してください

④ 保管について

ガソリンを容器に入れて、長期間、または不必要に保管することは極力控えてください

ガソリンは、揮発性が極めて高く火災が発生すると爆発的に広がるので、直射日光や高温になる場所には保管しないでください

⑤ 噴出事故防止について

ガソリン噴出は事故につながります
取扱いには十分注意してください

⑥ 取扱いについて

使用時には取扱説明書をよく読み適正な取扱いをしてください

パッキンの劣化、キャップの締め方の不備等注入口からの漏れによる危険物漏えい事故の報告があります

ラベルのついた確かな製品を選びましょう

これが安心の印です。

「試験確認済証」

ガソリン携行缶には、使用上の注意事項が表示されています。
良く読んで安全にお使いください。
このラベルは、消防法による容器性能試験に合格したガソリン携行缶に貼付されています。

障がい者の119番通報サービスについて

聴覚、言語障がい者を対象に、携帯電話やパソコンからのEメールやFAXによる119番通報ができるようになりました。これにより、消防車・救急車の要請が行えます。

登録が必要ですので、詳しくは、お問い合わせいただくか、消防本部ホームページをご覧ください。

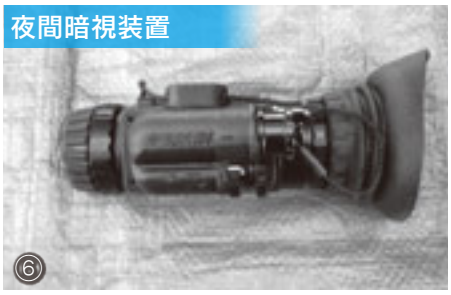
メール119装置

FAX119装置

お問い合わせ
消防本部災害情報指令センター
TEL（0968）69-1760・FAX（0968）64-2863

もしもの時の高度救助資機材とは?

消防本部では、事故や災害など様々な場面に応じた対応が迅速に行えるように、「高度救助資機材」を使用しています。高度な機械操作が必要なため、各隊員が日々訓練をしています。



①CCDカメラ・マイクが取り付けてあり、遠隔操作が可能で要救助者に空気を送ります。

②棒の先端にCCDカメラ・照明が取り付けてあり、がれきの隙間の内部を映し出します。

③震度3以上の揺れの前に警報音で警告されます。

④がれきの中の要救助者の振動を感知して、交信します。

⑤赤外線カメラで要救助者を発見します。

⑥夜間での視野を確保します。

住宅用火災警報器は、⑩年を目安に交換をおすすめします!

住宅用火災警報器の設置義務化（新築の場合はH18.6.1から、既存住宅の場合はH23.6.1から　※荒尾、玉名地域の場合）から10年が経過しようとしています。

自宅に設置された住宅用火災警報器は、正常に作動しますか?

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるためとても危険です。

定期的に作動確認してください。（ボタンを押すかひもを引き、音を聞いてください）

交換時の注意点

⊙お手入れや作動確認は、高所での作業となり、転倒や落下などの危険があります。
安定した足場を確保して、作業を行ってください。

⊙捨てる際は、本体と電池を別にして捨てましょう。
お住まいの各自治体が定める条例に従って廃棄してください。

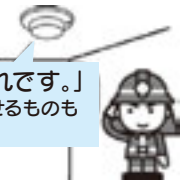
⊙交換する警報器を購入する場合は、「NSマーク」がついたものを購入しましょう。
（NSマークは、日本消防検定協会の鑑定型試験に合格した製品に添付されるマークです。）

住宅用火災警報器の設置確認位置について

①本部ホームページ
↓
②住宅用火災警報器について
↓
③種類および設置場所

順番にクリックしてください!!

鑑定合格品には、
このマークが表示されています。



「電池切れです。電池切れです。」
※「ピッ」という警報音で知らせるものもあります。

平成27年度 当初予算

主な事業

荒尾・玉名地域結婚活動支援事業

結婚サポートセンターでは、結婚を望む方への出会いの場の提供や相談など、結婚に向けてのサポートを行っております。その一環として出会いのきっかけづくりであるお見合いやパーティー、体験型イベントなどを企画し、運営しております。

東部環境センター基幹的設備補修工事

環境省の交付金事業として26年度から3カ年にかけて老朽化した焼却施設の基幹的設備補修工事を行い、施設の延命化を図るとともに、二酸化炭素削減による温暖化対策に取り組みます。

東部最終処分場土えん堤建設工事

最終処分場の埋立容量を確保するため、環境省の交付金事業として、第3期土えん堤建設工事を行います。

玉名消防署化学消防ポンプ自動車更新整備

当消防本部管内には現在化学消防ポンプ自動車が1台も整備されておりません。石油製品や化学工場などの火災では泡消火薬剤による消火が欠かせないため、一般火災以外にも対応可能な化学消防ポンプ自動車を整備するものです。

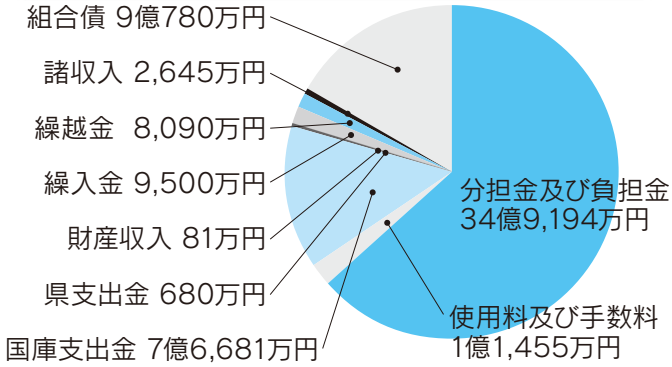
緑丘庁舎高規格救急自動車更新整備

救急自動車は使用年数11年目に入り、走行距離が17万kmを超え、年間出動件数が1100件を超える勢いで稼働しています。より迅速・確実に対応できるよう車両の更新整備を行います。

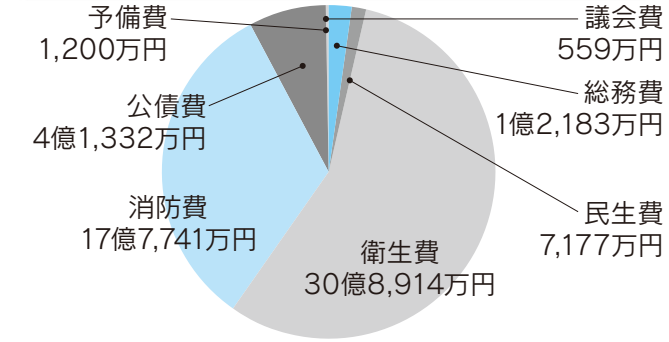
リサイクルフェスタの開催

東部環境センターとクリーンパークファイブでは毎年リサイクルフェスタを開催し、リサイクルとごみ減量の啓発を図っています。

歳入 54億9,105万円



歳出 54億9,105万円



※四捨五入しておりますので、合計と一致しない場合があります。

押さえておきたい財政用語

歳入

分担金及び負担金
2市4町からの負担金です。

使用料及び手数料
ごみ処理手数料や消防関係の手数料等です。

国庫支出金
事業に対して国から援助してもらえる資金です。

県支出金
事業に対して県から援助してもらえる資金です。

財産収入
土地の使用料や基金の積立金です。

繰入金
基金（貯金）の取り崩し金です。

繰越金
前年度決算の繰越分です。

諸収入
その他の収入です。

組合債
事業に対する新たな借入金です。

歳出

議会費
構成市町の議員で構成する組合議会の運営費です。

総務費
組織、機構、条例・規則関係、地球温暖化対策関係、婚活支援事業などの運営費です。

民生費
介護認定審査、障害者総合支援審査などの運営費です。

衛生費
斎場施設、し尿処理施設、ごみ処理施設の管理運営費、フェスタの開催などに必要な運営費です。

消防費
消防力の充実、消防活動費、緊急車両の整備などの運営費です。

公債費
各施設の建設・整備・補修に要した借金の返済金です。

予備費
緊急を要する場合に活用する費用です。

第9回 クリーンパークファイブ 環境&スポーツフェスタ

環境問題やリサイクルについて、楽しく遊びながら考えられるイベントになっておりますので、ぜひお越しください。

【もよおしもの】
○リサイクル体験講座
・ガラスカレットで作る砂絵
・ビーズ玉で作るブレスレット
○フリーマーケット　70店
○リサイクル大抽選会
○構成市町物産コーナー
他多数

【とき】
10月4日（日）
午前9時～午後2時

【ところ】
クリーンパークファイブ
玉名郡長洲町名石浜42番地1

【お問い合わせ】
クリーンパークファイブ
（0968）78・4433

リサイクル大抽選会

第16回 東部リサイクルフェスタ 2015

リサイクルを身近に感じ、自らで体験できるイベントになっておりますので、ぜひお越しください。

【もよおしもの】
○リサイクル体験講座
・ボトルクラフト
・自転車発電
○フリーマーケット　40店
○リサイクル大抽選会
○構成市町物産コーナー
他多数

【とき】
10月25日（日）
午前9時～午後2時

【ところ】
東部環境センター
玉名郡玉東町木葉386番地

【お問い合わせ】
東部環境センター
（0968）75・5050

自転車発電体験

玉名斎場慰霊祭のご案内

玉名斎場で火葬された多くの御霊を慰めるため、慰霊祭を行います。

式は無宗教にて献花のみで行います。献花は当組合にてご用意しますので、ご遺族の方は、心置きなくご参列ください。

【とき】
10月10日（土）
午前10時～11時

【ところ】
玉名斎場
玉名市青野1862番地1

【お問い合わせ】
業務管理課
（0968）72・5885

「広報 ありあけ」に有料広告を掲載しませんか?

組合では、「広報ありあけ」に掲載する広告主を募集しています。

●**発行部数**　6万4千部
●**発行回数**　年2回（4月号・10月号）
●**規格及び掲載料**（1回）
A　縦5㎝×横16㎝…5万円
B　縦5㎝×横8㎝…2万5千円
●**申込方法等**
申請書は組合ホームページに掲載しています。
掲載希望号の60日前までにご提出ください。

「組合ホームページ」にバナー広告を掲載しませんか?

組合ホームページのトップ画面にバナー広告を掲載できます。ぜひご活用ください。

●**掲載料**　月額4千円
●**申込方法等**
申請書は組合ホームページに掲載しています。
※バナー画像やリンク先URLなどはご用意ください。

◇詳細は、ホームページにも掲載しています。
詳しくは総務課まで。
〈お問い合わせ先〉
☎（0968）72-5885

介護保険と障がい者総合支援　審査会

組合では有明圏域2市4町共同で行う介護認定審査会と
障がい者総合支援審査会の開催・運営に関する業務を行っています。

申　請 …… 市町村の窓口で行えます。

認定調査
主治医意見書

調査員が現在の状況、身体、認知症状などの調査をします。

意見書は主治医が作成します。

一次判定 …… 認定調査・主治医意見書をもとに一次判定を行います。

介護認定審査会
（二次判定）

一次判定と主治医意見書から、本人に最も適切な介護度を判定します。

認定結果通知 …… 市町村より通知されます。

組合で行っています。

市町村で行っています。

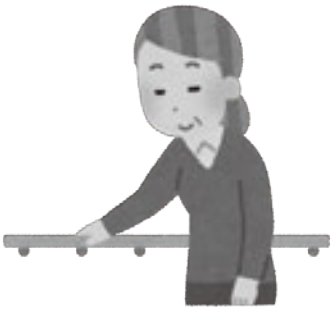
平成26年度 審査判定状況　≪審査会開催数318回≫

（　）内は25年度比　□…平成27年3月31日現在

市町名	荒尾市	玉名市	玉東町	南関町	長洲町	和水町	広域　計	
人　口	54,455 (-688)	68,060 (-717)	5,492 (-76)	10,428 (-173)	16,463 (-40)	10,807 (-190)	165,705 (-1,884)	
高齢者人口 (65歳以上)	17,171 (+451)	20,794 (+396)	1,788 (+45)	3,648 (+21)	4,975 (+163)	4,046 (+47)	52,422 (+1,123)	
高齢者比率	31.5% (+1.2)	30.6% (+0.9)	32.6% (+1.3)	35.0% (+0.8)	30.2% (+1.0)	37.4% (+1.0)	31.6% (+1.0)	
認定者人数	3,458 (-44)	4,530 (+47)	198 (-116)	773 (-21)	919 (-8)	867 (+47)	10,745 (-95)	
非　該　当	55	48	5	4	18	0	130	
要　支　援　1	495	886	57	107	127	78	1,750	予防給付
要　支　援　2	512	819	44	131	117	160	1,783	予防給付
要　介　護　1	759	981	64	160	201	184	2,349	介護給付
要　介　護　2	526	551	50	89	151	154	1,521	介護給付
要　介　護　3	322	442	33	80	93	103	1,073	介護給付
要　介　護　4	349	454	40	97	99	78	1,117	介護給付
要　介　護　5	227	348	19	65	59	71	789	介護給付
再　調　査	2	1	0	2	1	0	6	
取　消	0	0	0	0	0	1	1	
審査件数 合　計	3,247 (+26)	4,530 (+71)	312 (+10)	735 (-25)	866 (+47)	829 (+80)	10,519 (+209)	

障がい者総合支援

申　請 …… 市町村の窓口で行えます。



認定調査
医師意見書

介護同様、障がい者総合支援でも認定調査、意見書が必要です。

一次判定 …… 認定調査・医師意見書をもとに一次判定を行います。

総合支援審査会
（二次判定）

介護と同様に一次判定と医師意見書より、区分を判定します。

障がい支援区分の認定 ▶ **審査会の意見聴取**

認定結果通知 …… 市町村より通知されます。

組合で行っています。
市町村で行っています。

平成26年度 審査判定状況　≪審査会開催数27回≫

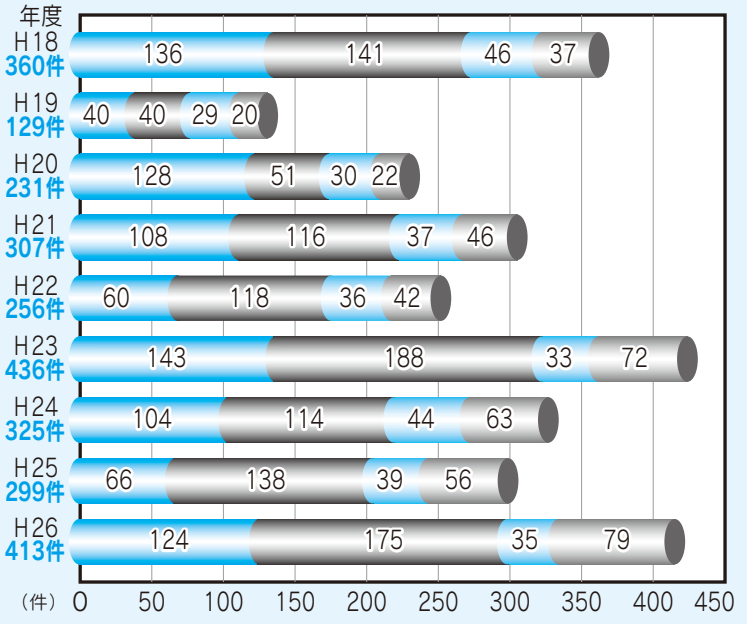
障がい支援区分の審査判定結果

区分の数字が高くなるほど、より重度になります。

	身体	知的	精神	重複	合計
非該当	0	0	0	0	0
区分1	3	2	2	0	7
区分2	11	21	15	1	48
区分3	23	30	12	9	74
区分4	12	38	5	9	64
区分5	19	35	0	15	69
区分6	56	49	1	45	151
合　計	124	175	35	79	413

（平成27年3月31日現在）

障がい種別毎の審査件数の推移



ストップ・ザ・温暖化

～未来へつなぐ～

平成26年度 地球温暖化対策の取組結果

組合では、平成24年3月に第3期地球温暖化対策実行計画を策定し、平成24年度から平成28年度までの5年間で温室効果ガスを3％削減することを目標に取り組んでいます。

平成23年度(基準年度)と比べて約9.6％と大きく削減が図られており、項目別でみると廃プラスチック類での削減が大きくこれは、ごみの中に含まれるプラスチック類の分別・リサイクルの普及によりごみの中に含まれる量が減ったものと考えられます。

≪項目別状況≫

※平成23年度（基準年度）比較

温室効果ガス排出項目	平成23年度 (kg)	平成26年度 (kg)	増減量 (kg)	増減率
ガソリン	126,465	122,706	−3,759	−2.97%
灯油	1,710,124	1,454,859	−255,265	−14.92%
軽油	80,354	81,702	1,348	1.67%
A重油	855,969	775,123	−80,846	−9.44%
LPG	17,394	14,570	−2,824	−16.23%
電気	3,681,418	3,708,257	26,839	0.72%
廃プラスチック類	8,353,488	7,458,471	−895,017	−10.71%
自動車走行	4,151	3,818	−333	−8.02%
廃棄物焼却量	418,837	426,178	7,341	1.75%
し尿処理量	38,420	38,089	−331	−0.86%
合計	15,286,622	14,083,773	−1,202,849	−7.86%

体験講座で手作りの楽しさを

東部環境センターとクリーンパークファイブでは、古着や牛乳パック、米袋など、普通はごみとして捨てられてしまう身近な材料を利用した“リサイクル体験講座”を毎月数回開催しています。

リサイクルの大切さや手作りの楽しさを感じるいい機会となっておりますので、ぜひご参加ください。

～米袋で作るマイバッグ～

～ハギレ布で作る帽子～

～着物リフォーム「ブラウス」～

ご案内

東部環境センター

対　象　者：構成市町にお住まいの方
（玉名市、旧横島町、旧天水町、玉東町）
問い合わせ：TEL(0968)75-5050

クリーンパークファイブ

対　象　者：構成市町にお住まいの方
（長洲町、旧岱明町、和水町、南関町）
問い合わせ：TEL(0968)78-4433

※組合ホームページでご確認いただくかお問い合わせください。

子ども達の施設見学

《みんな真剣に勉強中！》

こんな勉強をしています

・ごみの種類と処理のされ方について
・リサイクルの重要性
・資源ごみは何に生まれ変わるのか
・質問コーナー
・施設見学
　┌中央制御室
　┌リサイクルプラザ
　┌ストックヤード
　└最終処分場

玉東町の東部環境センター、長洲町のクリーンパークファイブには、玉名郡市の小学生達が環境学習のための社会科見学に訪れています。主に施設見学やごみ処理、リサイクル学習を行い、訪れた子ども達からは「思ったよりもごみがたくさんあってびっくりしました。まだ使えそうなものは最後まで使います。」「これからペットボトルを捨てるときはそのまま捨てずに、1回洗ってから捨てようと思います。」といった感想が出るなど、日頃自分達の出しているごみがどのように処理、リサイクルされているかを知り、改めて自分達が地域環境のために何ができるかを考える良い機会になっています。

有明広域行政事務組合は、これからも地域の方々と共にきれいで住みよい環境作りに努めていきます。

《リサイクルプラザ見学》

《紙ごみがたくさん！》

《最終処分場です》

広域広報 ありあけ VOL.36

NEW FACE

平成27年度 新規採用職員紹介

新規採用職員として一般職員2名、消防職員8名が新たに採用されました。
よろしくお願いします。

①出身地　②年齢　③趣味

森本（もりもと） 康嵩（やすたか）
①長洲町　②22歳
③映画鑑賞

西本（にしもと） 理央（りお）
①荒尾市　②23歳
③音楽・映画鑑賞

梶野（かじの） 未織（みお）
①和水町　②23歳
③スポーツ観戦

清田（きよた） 健太郎（けんたろう）
①玉東町　②25歳
③剣道

原口（はらぐち） 匠（たくみ）
①玉名市　②19歳
③陸上短距離

水本（みずもと） 翔太（しょうた）
①玉名市　②19歳
③サッカー

土田（つちだ） 京介（きょうすけ）
①長洲町　②20歳
③サッカー

橋本（はしもと） 真杜（まさと）
①南関町　②19歳
③サッカー

久保田（くぼた） 嵐士（あらし）
①荒尾市　②19歳
③野球

早川（はやかわ） 剛司（つよし）
①玉東町　②19歳
③運動・温泉

■ 編集発行／有明広域行政事務組合／ H27.10.1
<事　務　局>〒865-0005　玉名市玉名2157番地32
TEL (0968) 72-5885 FAX (0968) 72-5949
http://portal.kumamoto-net.ne.jp/ariakekouiki/
<消防本部>〒865-0065　玉名市築地468番地
TEL (0968) 73-5271 FAX (0968) 74-0030
http://www.ariake-119.or.jp/
古紙配合率100%再生紙を使用しています